



三條別院に想う

毎月お参りに寄せていただき、お歳は九十五歳は過ぎておられるおばあさんがおられます。お生まれが三條別院の近くだったそう、「子どもの頃、よくご坊さまの境内で遊びました」と、思い出を話してくださいませ。別院が地元でご坊さまと親しまれてきた歴史の一端を垣間見た気がしました。

昔はお寺の境内は近所の子どもの遊び場であり、子どもの頃原風景だったような気がします。ご坊さまで遊んだ記憶があるというおばあさんは、いつも気持ちが良い、お寺へ来ると心が落ち着くと言われます。おそらくご坊さまでの原風景が今でも心に生きていないかと思像します。最近では、お寺で遊ぶ子どもの姿はめっきり見られなくなりましたが、苦悩する現代人の心の拠り所としての役割がお寺に、そして三條別院にはあると思います。

長らくの役所勤めで別院に足を運ぶ機会が少なかった頃は、私の別院に対する思いはそれほど強くはありませんでしたが、退職後、組の仕事を通して三條へ行く機会が増えてくると、否応無しに別院のことが気にかかります。老朽化問題については、この度の御遠忌事業でかなり

真宗大谷派 三條別院

TEL : 0256-33-0007

Email : sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp

改善されましたが、今後は御遠忌を出発点として、皆様にますます別院へ足を運んでいただくための取り組みを講じていく必要があります。御本山へお参りをし、宗祖の御影の前に座りますと「如来大悲の恩徳は身を粉にしても報ずべし」というお言葉が心に染み、自分の日頃の有様が省みられます。地理的に本山からやや遠い地域だからこそ、身近な中心的聞法道場として、別院の存在意義は大きいものがあると思います。住職として、これからも一人でも多くの御門徒に参拝をはたらきかけ、念仏の教えに出遇っていただきたいと願っています。

第十組浄敬寺住職 永寶和彦氏

○次回の「三條別院に想う」は、

日下部文典氏（第十四組蓮壽寺住職）より

ご執筆いただきます。



三條別院公開講座「心の問題と仏教思想・親鸞思想」

「地域に開かれた別院」を願いとし、本年も左記の通り、公開講座を開催いたします。

森田正馬（一八七四～一九三八）の開発した、日本生まれの心理療法である森田療法は、仏教をはじめとした東洋思想に影響を受けていて、西洋的な価値観のゆらぐ現代で、その哲学が再注目されています。そこで、一昨年・昨年に引き続き、精神科医の北西憲二氏に、心理療法の最前線と仏教の関連についてお聞きします。



講師への質疑の時間も設けさせていただきます。おりますので、ぜひご来院下さい。

◇日時 六月十四日（日）

午後二時三十分～午後四時三十分

◇場所 三條別院本堂

◇講師 北西憲二氏

（森田療法研究所長・北西クリニック院長）

◇講題 「心の問題と仏教思想・親鸞思想」

— 自己愛の病理の理解とその対応をめぐって —

◇参加費 無料

宗祖御命日の集い

宗祖親鸞聖人の御命日であり、ます毎月二十八日に、「御命日の集い」を本堂にて、日中法要と法話、その後、座談会の場を開いております。



どなたでもお参りいただけます。皆様のご参詣をお待ち申し上げます。

なお、前日（二十七日）はお速夜法要を、午後一時三十分よりお勤めしております。

【六月二十八日（日）】

午前十時 お勤め（御命日 日中法要）

文類偈 行四句目下

念仏讚 洵五

和讃 回口 次第六首

回向 願以此功德

◎今月の法話講師

田中博之氏（第十三組 万休寺）

※新年度の講師一覧は次号でお知らせいたします

定例法話会

毎月十三日の前門首のご命日（両度の命日）に行っている定例法話会を左記の通り開催します。

◇日時 毎月十三日 ※八月、一月は除く

午後一時三十分より（二時間程度）

◇場所 三条別院 旧御堂

◇講師

五月～七月 小林 智光氏（第十二組 淨照寺）

講題

「源氏物語と仏教と日本文学と仏教」

第一回「文学の起り」（済）

第二回「像法から末法へ」（六月十三日（土））

第三回「源氏物語と仏教」（七月十三日（月））

◆五月から小林氏による「源氏物語と仏教と日本文学と仏教」がはじまりました。昨年九月の朝の人生講座にて概論をお話いただきましたが、このたびは三回連続講座にてお話させていただきます。



Kirinuke



Kirinuke

その他の講座案内

◎別院声明教室（全五回）

〔月一回水曜日、午後六時～八時〕

①一月十八日（済）②三月十八日（済）③四月十五日（済）

④五月十三日（済）⑤六月十七日

講習内容 正信偈 草四句目下

講師 真島修智氏（第十六組 光得寺）

参加費 五〇〇円/回



◎別院書道教室

〔月一回第一、第四水曜日、午後六時三十分～八時〕

講師 木原光威氏（新潟県書道協会理事）

月謝 二五〇〇円（テキスト代含む）

随時募集中

◎三条別院巡回

三条別院の御影をお迎えして、開法会を開催しませんか？

◎別院奉仕研修

日程及び内容についてはご相談ください。

◎冥加金 日帰り一五〇〇円、一泊二日二五〇〇円

◎食事代（昼・夕食は業者発注のため）

・朝食代 五〇〇円、昼食代 一〇〇〇円程度

・夕食代 一三〇〇円程度

◎別院特別参拝

皆様の御懇念により御修復が完了した本堂・諸殿をご案内いたします。

◎日程

・勤行（修復の完了した本堂にて同朋唱和）

・三条別院の歴史について

・宗祖御遠忌法要概要説明

・講殿拝観（修復箇所を中心に説明いたします）

本堂・旧御堂・書院・同朋会館・駒札

◎冥加金 金額は定めておりません。

◎その他 お土産に「越佐の国三條別院なむの里」をお求めの場合、事前にご連絡ください。

○三條別院有志の会

もともと三條別院のお朝事にお参りしているご門徒からはじまった、清掃奉仕・法話・座談を中心とした有志の会です。月一回の例会と、別院行事に併せた奉仕活動と、季節ごとの懇親会を行っております（写真は御遠忌直前の推進員と合同のおみがき奉仕の様子。このたびの御遠忌法要においても、堂内・向拝係や後堂接待係として、お手伝いいただきました。五昼夜（六日間）の間、毎日欠かさず通われた方もいて、「有志の会」とはいいながら、



別院・教区の運営にとつて欠かせない存在になっていくことを実感します。例年のお取り越し報酬講でも、スタッフとして活動していただけますので、参加希望の方は、ぜひ別院までご連絡ください。

同朋会館に宿泊される方へお願い

同朋会館に宿泊される方は、宿泊当日に同朋会館一階の事務所にございます宿泊者帳に記帳してください。その後シートクリーニング代五〇〇円とシートを交換させていただきます。

なお、宿泊される方は、翌朝七時より本堂にて晨朝が勤まりますので、お参りいただきますようお願い致します。

◇◇編集後記◇◇

五月十九日から二十四日にかけて、宗祖親鸞聖人七五〇回御遠忌法要が執り行われ、皆さまのご尽力の元、無事勤め上げることができました。私も四月に列座見習いとして配属され、微力ながら別院職員として参画させていただきました。御遠忌法要中においては、掛役を勤めさせていただきましたが、法要中の本堂後堂の張りつめた空気、別院本堂を埋め尽くす参拝者の方々、外陣から響き渡る助音方・合唱団の方々の声、全てに圧倒され体が震えるほどであり、初日が終わった頃には改めて「えらいところに来てしまった」と感じました。しかしながら、始まつてしまえばあつという間に結願日中を迎え、最後に掛役全員が内陣北余間に座らせて頂く機会をいただきました。内陣から参拝席の方々の真剣に聴き入る表情、必死の形相で声を絞り出す助音方の方々の顔を見た瞬間、思わず涙が出ました。「本堂にえらいところに来てしまった」と感じた瞬間でありました。（森尻）



五月十九日〜二十四日まで五昼夜にわたり、三條別院において、「三條教区・三條別院宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要」を厳修し、おかげさまで無事円成いたしました。

各方面から多大なるご理解とご尽力を賜り、多くのご門徒に参拝いただきましたこと、御礼申し上げます。